

2021年11月15日
SOMPOホールディングス株式会社
SOMPOチャレンジド株式会社

東京都主催「障害者雇用エクセレントカンパニー賞（産業労働局長賞）」に 「SOMPOチャレンジド株式会社」が選定

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO執行役社長：櫻田謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、グループ横断で、国籍、性別や障がいの有無等に関わらず、社員一人ひとりが多様な強みを最大限に発揮しながら活躍し、働きがいのある職場づくりに取り組んでいます。

このたび、SOMPOホールディングス株式会社の100%子会社であるSOMPOチャレンジド株式会社（代表取締役社長：中川崇生、以下「SOMPOチャレンジド」）が、東京都障害者雇用優良取組企業の顕彰制度である「令和3年度障害者雇用エクセレントカンパニー賞（産業労働局長賞）」に選定されましたのでお知らせします。

1. 障害者雇用エクセレントカンパニー賞

東京都は、障害者法定雇用率を達成している都内企業のうち、障害者が職場でいきいきと活躍することができる環境を整備するため、障害者雇用の特色ある優れた取組みを行う優良な企業を「障害者雇用エクセレントカンパニー賞」として表彰しており、今年で5回目を迎えます。

2. SOMPOチャレンジドの取組み

今回の選定にあたっては、SOMPOチャレンジドが目指している「働きやすい環境」「個人・組織の成長」「選ばれる品質」の実現に向けた以下の点を評価いただいたものと考えております。

（1）障がいを持つ従業員の特性を理解し、各々の特性に適した業務を提供していること

具体的には、①事務系から軽作業系まで幅広く、多くの受託業務を確保することで、強みに合わせた業務提供が可能であること②専用スペースでの業務、損保ジャパンとの協業職場等、様々な環境の職場があり、障がいを持つ従業員特性に応じた環境を整えていること

（2）障がいに応じた職場環境の整備を行っていること

具体的には、障がいを持つ従業員が安心して相談できる体制として精神保健福祉士や社会福祉士等の専門資格を持つ職員（サポーター）5名を配置し、社外の就労支援機関と緊密に連携していること

（3）能力開発やキャリアアップ、処遇改善に積極的に努めていること

具体的には、①高い職員（正社員）登用率（2020年度実績：77.8%）、②新たな職務経験やキャリアアップを目的とした社内留学制度の実施③能力開発に応じたキャリアアップ支援として人事制度改定や処遇改定を実施

3. 今後について

SOMPOグループでは、ダイバーシティ&インクルージョン（以下、D&I）をグループの成長に欠かせない重要な経営戦略の一つと位置づけ、「Diversity for Growth」というスローガンを掲げています。D&I推進は、「人の多様性を受け入れ、活かすことで、社員の幸福度・やりがいの向上やSOMPOグループの持続的な成長に繋げ、企業価値の向上を図る」ことが目的です。

SOMPOグループが大切にしている価値観である3つの「人材コア・バリュー」のひとつにD&Iを位置づけ、これを強力に押し進めていきます。

<参考>

◆SOMPOグループのD&I推進について公式サイトでご紹介しています。

<https://www.sompo-hd.com/csr/action/employee/content3/>

◆SOMPOチャレンジドについてはこちらの公式サイトをご覧ください。

<https://www.sompo-cha.com/>

2018年4月の設立当初より精神・発達・知的障がい者を中心に採用。

11月1日時点で87名の障がいのある職員が在籍。

以上